

11月1日から実施したオープンスクールには保護者をはじめ、兵庫教育大学附属中学校の先生方、兵庫県教育研修所の

指導主事の皆様に多数お越しいただき、本校の教育活動を見ていただきました。また、PTAの役員の皆様にはお忙しい所、受付をお手伝いいただきありがとうございました。お陰様で、私たちも緊張感を持って教育活動ができ、またご意見等を頂戴することで今後の活動への糧となりました。本当にありがとうございました。

さて、部活動の方では、11月5日に県新人団体に臨んだ男子ソフトテニス部は健闘しましたが、初戦敗退。総合力はアップしているだけにこの冬に力を蓄えて、来年の県総体に向けて頑張りたいと思います。また、県新人に臨んだソフトボール部は初戦で強豪校と対戦。ミスも重なり、コールド負けを喫してしまったそうです。昨年も県新人コールド負けから始まり、冬の練習で力をつけ、県総体ではベスト8に入りましたので、今年の冬も課題克服に向け頑張ってください。

そして、11月6日、7日はバドミントン部が県新人団体に臨みました。今年は記念大会のためベスト4までが近畿大会に出場できるという事で、各校気合が入っているようでした。まず、女子から始まりましたが、シードを



もらっていたので2回戦から登場。県立西宮高校と接戦を展開。ダブルスを1勝1敗で迎えたシングルスでも1勝1敗となり、最後のシングルスもファイナルまで持ち込まれ、もつれた試合となりましたが、突き放され敗退。残念な結果となりました。主力の1年生を中心にさらに磨きをかけてください。1年生ダブルス(川村選手、高橋選手)は週末の近畿大会でチャレンジしてきてください。男子も2回戦から登場。ディジョンが万全でない中、出場メンバ

ーがそれぞれの役割をしっかりと果たし粘り強く戦い、2回戦を突破。次勝てばベスト4入りというところで、武庫之荘総合高校と対戦。ダブルスを1勝1敗で終え、シングルスは切れのある動きで2勝し、ベスト4進出が決定。この時点での近畿大会出場が確定しました。最終日は準決勝での東洋大姫路高校戦は、第3シングルスまで勝負が持ち込まれ、ファイナルまで行きましたが、何とか逃げ切り決勝進出。常勝村野工業にはダブルス、シングルス共に敗れましたが、1年生ペアが1セット取るなど成長も見られ、来年への巻き返しに希望を持ってました。今回出場したメンバーは2年岡田選手、山内選手がダブルスとシングルスで、1年永田選手、吉田選手がダブルスで週末の近畿大会に臨みます。強豪校と対戦するようなので、今の力を出し切って自分たちの課題を見つけてきてください。

11月7日は、春高バレー県予選2回戦が行われました。女子は1回戦を勝ち上がり、加古川北高校との2回戦に臨みました。第1セットの接戦を制し、第2セットも中盤まで一進一退でしたが、中盤以降連続得点を許し、セットカウント1-1に。最終セットも途中まで接戦でしたが、最後突き放され逆転負け。よく頑張っていただけに残念でした。新人戦に向け今一度課題克服に向け頑張ってください。一方の男子は、シードがあり、2回戦が初戦。新人大会ベスト16の須磨翔風高校との



の対戦です。試合開始から一進一退の攻防が続く、厳しい戦いを強いられましたが、中盤以降ブロックが決まりポイントを重ね、第1セットを取りました。第2セットも相手にリードされないまでも接戦が続きましたが、終盤にかけてチーム力を発揮。何とか2-0で勝ち上がることができ、ベスト8進出です。気の抜けない戦



いが続き、8日には準々決勝、準決勝が行われました。準々決勝の神戸学院大附属高校戦は、2セット先取で突破。準決勝は神戸弘陵学園高校とフルセットの上勝利を収め決勝進出。14日に県立総合体育館で行われる決勝にコマを進めました。今年も、新人戦でチーム力が整わず敗戦を喫しベスト16どまり、県総体では市立尼崎高校と準々決勝で当たり敗戦しベスト8どまりと厳しい戦いを強いられただけに久しぶりの決勝進出となります。決勝だけは保護者の観戦が認められているようです。また実況の動画配信もされるようです。(詳しくは sportsbull.jp のサイトをご確認ください。)3年生にとっては最後の全国大会を賭けた戦いとなりますので、悔いの残らないよう体調管理を徹底して、万全の状態での臨んでほしいと思います。

そして、前号でも紹介したように、今週末も文化部を含めて多くの部が大会や発表、展示に参加します。時間のある方は見に行ける範囲で見に行っていたいただければと思います。

11月9日・10日は東播地区で決めているオープンハイスクールがあります。夏季休業中のオープンハイスクールに参加できなかった生徒を中心に本校を見に来られます。生徒が中心となって学校説明を行います。中学生の進路選択の一助となれば幸いです。進路決定に向けわからないところなど何でも聞いてください。よろしくをお願いします。

それでは新型コロナの新規感染者は大幅に減少してきました。インフルエンザの流行との心配もありますが、マスク着用や手洗いなどで昨年度ほとんどの感染が見られなかったインフルエンザです。普段通りの感染防止対策をとりながら体調管理に努め、2学期の後半を充実させてください。